

令和4年度 丸山保育園 自己評価表

(保育理念)
 明るく・強く・たくましく
 丈夫な身体と人を愛する心を養う

(保育方針)
 個性を見出し、長所を引き出しな
 がら、心身ともに明るく健康な子
 どもに育つ環境をつくる。

A : よくできている B : わりとできている
 C : 一部改善が必要 D : 改善しなければならない

	内 容	評価	意見・改善策
保育 ついで 目標に	(1) 保育士一人一人が、丸山保育園の保育理念、保育方針を理解している	A	保育理念と方針を念頭に置き、子どもを主体とした保育を工夫しながら一人ひとりの育ちを配慮し、声掛けや支援を行い、職員全体で保育を行っています
	(2) 子ども一人一人の主体性を大切にされた保育をしている	A	
	(3) すべての子どもについて一人一人の存在と、その人種を尊重している	A	
保育 について	(1) 保育計画に基づき、子ども一人一人の発達の姿や興味を把握して、年間計画、月のカリキュラム、週案を立てている	A	・子どもの様子を思い出しながらカリキュラムや計画を立て、発達にあわせて週案等を立てています。 ・以上児、未満児ともに月一回の会議を行い、その内容を職員会議で伝え園全体で意見の統一ができた。
	(2) 3歳未満児は、現在の姿を理解し、一人一人に保育計画を立てている	A	
	(3) 素材・用具を適切に活用している	A	
	(4) 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫している	A	
	(5) 職員間で子どもへの理解を深め、お互いの考えを十分に理解したうえで、保育を行っている	A	
	(6) 1日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよい	A	
食育 について	(1) 食育の重要性を理解し、季節や年齢に合わせて食育計画を立てている	A	・栄養士と連携を図り、食育計画に基づいて食育の取り組みを行っています。 ・給食時、栄養士がクラスの様子を見に来ていただき意見交換などができるので、気になる事はすぐに伝えられている。 ・給食室内で話し合い食品アレルギーで気をつけたいといけなことを共通理解できるよう努めている
	(2) 栄養士、保育士が連携し、会議等で意見を交わしながらより良い給食になるよう努めている	A	
	(3) アレルギー疾患等の子どもに対し医師の指導の下、保護者との連携を図り適切な対応を行っている	A	
職員 研修 分担	(1) 職員の仕事や役割が明確であり、それぞれの仕事を責任を持って行っている	A	オンライン研修が主であったが、パソコンやタブレットで一度に複数人の研修ができた。また園内研修も短刀を立てて、全職員で取り組めた。
	(2) 危機管理意識を持ち、緊急時に対応できる体制が整えられている	A	
	(3) 園内外の研修は計画を立て実行している	A	

	内 容	評価	意見・改善策
保護者支援・情報	(1) 保護者に対して、丁寧な言葉遣いと、気持ちの良い対応を心掛けている	A	<ul style="list-style-type: none"> ・本年もコロナ禍の影響で行事が縮小されていたが、保護者とのコミュニケーションを朝夕の送迎時、全職員挨拶や声掛けなど積極的にできるような心がけた。 ・今年度よりペーパーレスのデジタル形式を取り入れて、各家庭へのお手紙はメール配信をしているが、見落としもあるので声掛けを多くしていきたい。
	(2) 保護者に子どもの伸びているところや課題を伝え、連携をとっている	A	
	(3) 様々な園行事を通して保護者との良好な関係を築こうとしている	A	
	(4) 園だより、クラスだより、掲示板、ホームページ等を通して、保育内容や子どもの姿や保護者への情報を発信している	A	
	(5) 子どもの個人記録は、個人情報保護法に基づいて管理している	A	
	(6) 職員に、園内で知り得た事柄に対しての守秘義務を周知徹底している	A	
開かれた 保育園	(1) 小学校と連携し、情報交換をする機会を持つ	B	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の影響で小学校との情報交換はまだできていない。 ・気になる子については園長・主任保育士に相談しながら外部と連携がとれるように努めている。
	(2) 気になる子どもの対応について、外部の専門機関と連携をとりながら対応している	A	
子育て支援	(1) 地域で子育てをしている親子の交流の場となるように努めている	B	地域への発信は現状では難し点も多くあったが、ホームページを通して園の情報等を今後も発信していきたいと思う。
	(2) 子どもの心身の発達や育児不安について気軽に相談できるように努めている	A	
	(3) 園生活の子どもの様子を地域にも発信している	A	

総合反省

・ここ数年、コロナ禍だから増えたしごとも多くあったが、それによって気が付かされたことも多くあった。

その経験で得たものを生かして、より良い保育園を目指していきたいと思う。

・年齢に合わせ計画を立て実行しながら、クラスの現状に合わせ活動を工夫し保育の充実を図れるように努めました。コロナの影響で保護者が園で取り組んでいることがわかるようにホームページを利用したり、クラスだよりの作成の仕方を工夫しました。

・今年度は保育園に関する事故やニュースをよく耳にした年でもあったが、よその事だと思わず、自分自身に置き換えしっかりと職員同士連携を図り研修等でも学んでいき、責任ある行動を心がけ、常に気持ちを引き締めて保育を行いたいと思います。

組 氏名